

令和7年6月末の交通事故の特徴

発生件数	8, 579件 (	－777件)
死者数	41人 (	－6人)
負傷者数	10, 864人 (	－1, 098人)
飲酒事故	47件 (	－5件)

【発生件数】

- 高齢者関連事故は3, 037件（－220件）で約1割減少
- 1当高齢運転者の交通事故は2, 175件（－89件）で微減
- 歩行者関連事故は1, 064件（－208件）で約2割減少
- 自転車関連事故は1, 304件（－166件）で約1割減少
- こども関連事故は302件（－30件）で約1割減少

【死者数】

- 筑後地区が12人（＋4人）と増加
- 高齢者の死者数は23人（－4人）で全死者数の約6割を占め、うち75歳以上（後期高齢者）が15人（－2人）と約7割が高齢者
- 1当高齢運転者による死者数は6人（－8人）で約6割減少
- 歩行中死者数は21人（－3人）で全死者数の約5割を占める

【飲酒運転事故関係】

- 発生件数は47件（－5件）と約1割減少
- 郡部（町村）での発生が6件（＋3件）と増加
- 酒酔いが4件（＋3件）、基準以下が5件（＋3件）と増加
- 死者数は1人（±0人）と横ばい
- 6～8時が10件（＋2件）、4～6時が7件（＋4件）の順に多く発生

注 （ ）の数値は、前年同期比